分類	1-10	教科名 農業		 業	科目名	科目名    農業性		情報処理		
対象学科(コース)		全学科			学 年	1	単位数	2		
指導目標		情報化社会において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させる。また情報機器を取り扱う上でのマナーとモラルを身につけさせるとともに、処理を主体的に活用しようとする態度を育てる。								
内	容	・情報化社会のモラルとセキュリティー(ネチケット) ・日本語ワープロソフトの利用、表計算ソフトの利用と演習 ・資格取得(ビジネス文書実務検定)へ向けての練習 ・プレゼンテーションソフトウェアの利用と演習								
内容の取扱い		・情報化社会における危険の取り扱い、インターネットの危険性について学ぶ。 ・全商ビジネス文書実務検定に向けての演習。検定受検は必修。 ・表計算ソフトの基礎的な知識、操作方法を講義、演習を通して学ぶ。								
	学期	指 導	• • •			算内容		予定時間		
	1 学期4~6月	情報化社会の 携帯電話の利 ワープロソフ	用方法	Word の基本I 五十音入力液 ビジネス文詞	以用する上での 的操作の取得 寅習、速度・1 書書式、言葉i	ビジネス文書演 遣い、文書作成	演習	2 0		
指		ビジネス文書	検定受検	*		定の受検に向け 定を受検(2・				
導計	2 学期	情報セキュリ インターネッ 表計算ソフト	トの利用	インターネ Excel の基本	ット利用上の治	作権、情報セキ 注意事項(メー 数の利用)				
画	7~11 月	表計算ソフトの利用② 表計算ソフトの演習		2 進数から 1 0 進数の計算、構成比、関数、絶対指定(参照)の理解 Excel の基本的操作(グラフの意義と作成、関数の応用) Excel 問題演習				2 8		
	3 学期12~3月	プレゼンテー トの利用 同	上 上	Power Poin	it の基本的操 ーションの資料	作方法の習得 料作成手順、進 表の効果的な発		22		
教科書	┇∙副教材他	教科書「農業情報処理」(実教出版) 副教材「Word2010」・「Excel2010」・「Power Point2010」(実教出版)、 「全商ビジネス文書実務検定問題集(2~4級)」								

評価規準											
評価項目•対領	象	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	評価比重					
講	義	0	0								
演	習	0	0	0	0						
検	定	0		0	0						
定期考	査	0		0	0						
評価の重	沪	・情報モラル、マナーの理解 ・表の作成と表計算の理解 ・プレゼンテーションの利用 ・全商ビジネス文書実務検定の合否及びそれに向けての取り組み									